

第59期

株 主 通 信

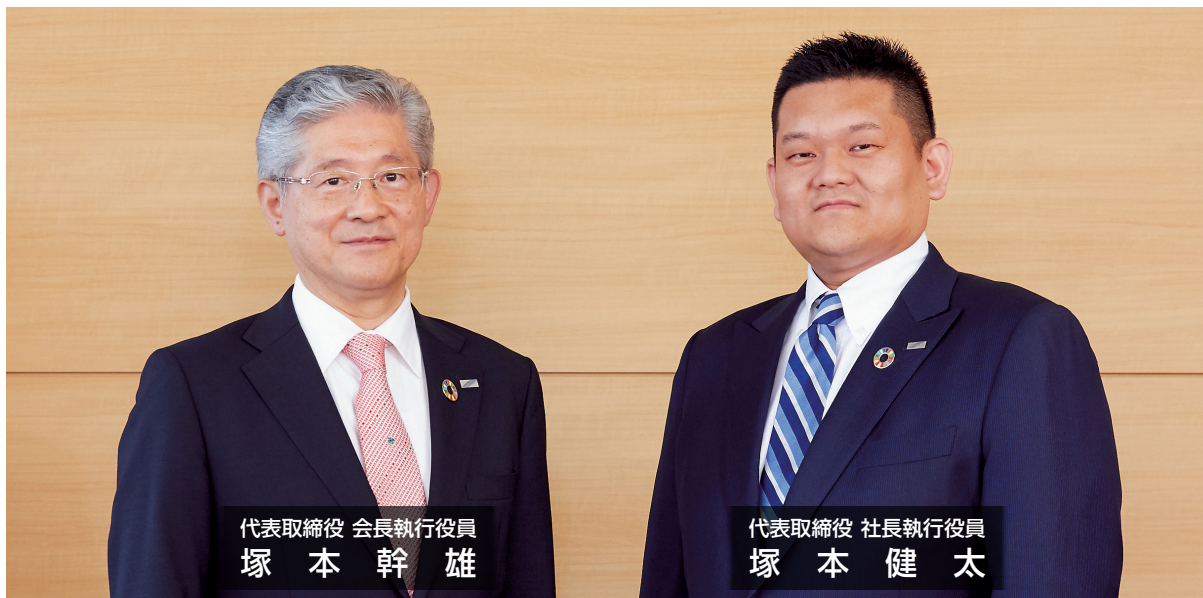
2018年4月1日～2019年3月31日

目次

株主の皆様へ	1
新社長に聞きました	2
サステナビリティの取り組み	3
トピックス（納入事例）	4
連結業績ハイライト	5
株式情報	6
会社概要	7

コマニー株式会社

証券コード：7945



代表取締役 会長執行役員
塚本 幹 雄

代表取締役 社長執行役員
塚本 健 太

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。ここに、当社の第59期（2018年4月1日から2019年3月31日まで）の事業の状況につきまして、ご報告申し上げます。

■当社を取り巻く情勢

2019年3月期におけるわが国経済は、政府による各種経済政策の効果もあり緩やかな回復基調が続いておりますが、通商問題の動向が世界経済に与える影響や、世界経済の不確実性、金融資本市場の変動の影響に留意する必要があり、先行きについて不透明な状況で推移しました。

■売上高について

このような経営環境のもと、当社の第59期業績につきましては、お客様のニーズに合った提案やサービスの提供を行うことに重点をおき活動することで、売上高につきましては342億92百万円(前連結会計年度比5.9%増)となりました。

■損益について

損益面につきましては、競合他社との価格競争や、利益創出を目的とした業務プロセスの合理化投資が成果獲得までに至らなかったこと、特別損失を計上したことなどにより、営業利益は14億20百万円(前連結会計年度比16.5%減)、経常利益は13億41百万円(前連結会計年度比22.5%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は3億35百万円(前連結会計年度比63.9%減)となりました。

■当社の目指す経営について

当社は「企業は世の中の幸福に貢献するために存在すべきである」という信念に基づき、2018年4月2日に「コマニーSDGs宣言」を行い、これを実現するための事業モデルとして「コマニーSDGs∞（メビウス）モデル」を制定しました。事業活動を通じて当社に関わる全てのステークホルダーの皆様が幸福になる経営の実現に向け取り組んでおり、当社がこれまで培った「技術」をキーとして、市場の様々な社会課題解決に向けた新たな付加価値を創出するとともに、先行投資などを含む将来に向けた活動を積極的に展開することで、企業価値の向上と持続可能な未来を築いていくことに努めてまいります。

■新社長に聞きました

このたび、社業の一層の強化と更なる経営基盤の強化、企業価値向上を図るために、塚本幹雄社長が代表取締役会長執行役員に、塚本健太取締役が代表取締役社長執行役員に就任いたしました。

◆ 就任のご挨拶

このたび代表取締役社長執行役員に就任いたしました塚本健太と申します。

「平成」の時代とともに、30年間にわたりコマニーを率いてきた会長の塚本幹雄からのバトンを引き継ぐことに対し、その重責に身が引き締まる思いです。全身全霊を傾注し役割を全うする決意で、会長とともに社会に貢献できる企業づくりに邁進する所存でございます。今後とも一層のご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



Q. 就任にあたっての抱負

当社は2011年に創立満50周年を迎え、その際に創業者である塚本信吉の創業の理念「人道と友愛の精神」に立ち返り、心をベースにした人間性尊重の経営を大切にしてきました。

会長の塚本幹雄と同様に、私もこの創業の理念を継承し、社業の発展を目指してまいります。その上で、今の日本や世界が抱える問題に対して、当社の技術力を核として持続可能な社会づくりの一翼を担えればと考えております。

Q. 今後の事業戦略について

まずは、中核事業である空間創造を基軸として、現在の社会が抱える少子高齢化や労働人口減少、生産性向上を実現する働き方改革など、当社が世の中に対してお役に立てるソリューションを追求してまいります。また、東日本大震災を機に開発を進めてきました「高耐震間仕切シンクロン」も、近年になってさらに注目を集めてきており、地震大国日本の減災にも寄与できればと考えております。

Q. 今後どのような会社を目指しますか？

「平成」から「令和」へ新たな時代の幕開けとともに、このようなタイミングで社長を引き継ぐことになりましたのも何か意味があることと感じております。

コマニーグループは「企業は世の中の幸福に貢献するために存在すべきである」という企業観を信念としており、令和の時代がより素晴らしい世の中になるよう一步一步着実に進歩発展させてまいります。

そして、未来を築くための施策展開を「コマニーSDGs ∞ (メビウス) モデル」をベースに実施することで、誰一人取り残さないための社会づくりに貢献できればと考えております。

■ サステナビリティの取り組み

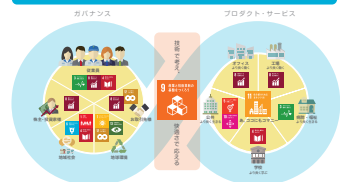
■ 「サステナビリティ経営推進室」発足 (2019年4月1日)

当社は持続可能な世の中の実現と企業発展を同時に実現することを促進するため、4月にサステナビリティ経営推進室を新設しました。

「企業は世の中の幸福に貢献するために存在すべきである」という信念のもと、事業を通じて社会的インパクトを最大化するとともに、それを支える全てのステークホルダーの皆さまの幸福を追求する経営を行ってまいります。更に、これら一つ一つを切り離すのではなく、連携して相互作用する取り組みへと発展させるため、昨年にはコマニーSDGs[∞]（メビウス）モデルを制定し、SDGsを経営に実装して取り組んでおります。

Seeking to strengthen universal peace in larger freedom
大企業社会における企業活動と平和の相互発展

全従業員が物心両面の幸福を追求すると同時に、人類、社会の進歩発展に貢献する



SDGs[∞] Model



6月には、一人一人の人生が光り輝くために、かけがえのない個人としての基本的権利である『人権』尊重の責任を果たすため、2019年6月、コマニーグループ人権方針を制定しました。

私たちに関わる全ての人の幸福に貢献し、心豊かな世の中を目指していきます。

▶ 詳しくは「コマニーグループ人権方針」をご覧ください。



URL https://www.comany.co.jp/sdgs/human_respect/

【2018年度の主な取り組み】

■ SDGsビジネスアワードを受賞

2018年11月、「広島SDGsビジネスコンテスト2018」において、『災害時、二次被害ゼロの社会をつくる』ために提案した「避難所トイレ」のビジネスアイデアで当社が優秀賞を受賞しました。また、SDGsに積極的に取り組んでいる個人を表彰する、グローバルイノベーター賞も同時に受賞しました。



■ 「健康経営優良法人2019」に認定

2019年2月に「健康経営優良法人2019」大規模法人部門に当社が、中小規模法人部門にクラスター株式会社が認定されました。従業員とその家族のために健康経営に取り組んでいきます。



▶ 当社のサステナビリティに関する様々な取り組みについて情報を発信しております。

URL <https://www.comany.co.jp/csr/>



■ トピックス（納入事例）



■ 空港施設のトイレブース

日本の玄関口である空港施設に、当社のユニバーサルデザイン折り戸を使ったトイレブース『Dear-d』を納品しました。

受注のきっかけになったのが、製品の試験導入です。『Dear-d』を実際にトイレに納入して、2年間お使いいただいた結果、評価いただいたことが決め手となりました。

これからもユニバーサルデザイン研究を継続し、誰でも使いやすく安心・安全な商品、そして、ユーザーが感動するような美しい商品を開発、提供していきます。

■ YKK株式会社 ファスニング事業本部 ジャパンカンパニー様

YKK株式会社様より自社商品を展示するスペースとして、和モダンなテイストでデザインしたいとのご要望の中、当社の『KOUSHI』を採用いただきました。

“ゆるく仕切る”ことで新しいコミュニケーションの形を促す空間づくりとして好評をいただいていた『KOUSHI』ですが、今回は展示物を引き立たせる空間として活躍しました。

これからもお客様とともに新たな空間づくりに挑戦し、貢献の場を広げていきます。

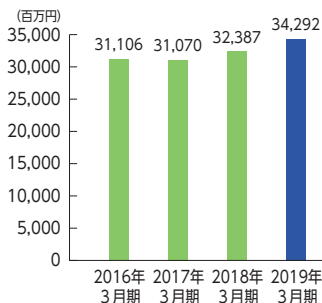


■ 連結業績ハイライト

売上高

342億92百万円

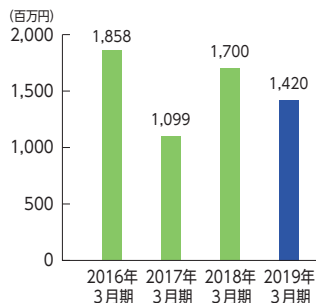
(前期比 5.9%増)



営業利益

14億20百万円

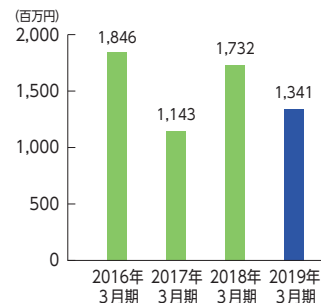
(前期比 16.5%減)



経常利益

13億41百万円

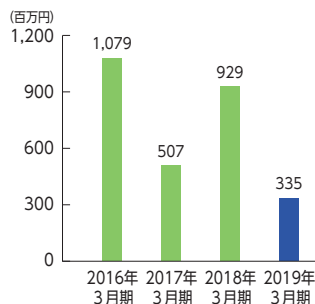
(前期比 22.5%減)



親会社株主に帰属する 当期純利益

3億35百万円

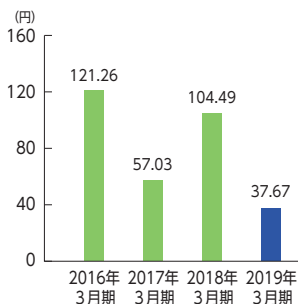
(前期比 63.9%減)



1株当たり当期純利益

37円67銭

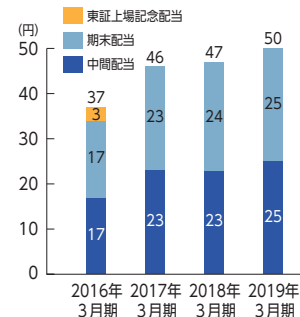
(前期より66円82銭減)



配当

1株につき50円

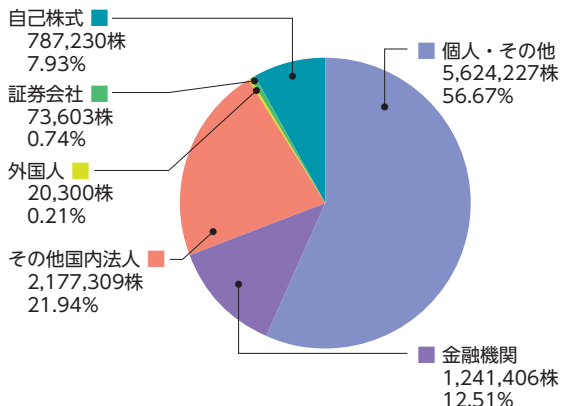
(前期より3円増配)



■ 株式情報

●株式の状況 (2019年3月31日現在)

発行可能株式総数 36,000,000株
 発行済株式総数 9,924,075株
 単元株式数 100株
 株主数 2,943名



●大株主／上位10名 (2019年3月31日現在)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
株式会社コマツコーサン	923,300	10.10
コ マ ニ ー 共 栄 会	702,751	7.69
コマニー従業員持株会	649,986	7.11
株 式 会 社 北 陸 銀 行	444,002	4.85
吉 田 敏 夫	265,500	2.90
株 式 会 社 北 國 銀 行	260,000	2.84
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	237,704	2.60
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	235,800	2.58
木 村 直 子	223,296	2.44
塚 本 幹 雄	215,700	2.36

(注) 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

基準日 定時株主総会・期末配当 毎年3月31日
 中間配当 毎年9月30日

上場取引所 株式会社東京証券取引所
 株式会社名古屋証券取引所

公告方法 電子公告
 但し、事故その他やむを得ない事由によ
 って電子公告による公告ができない場合
 は、日本経済新聞に掲載いたします。

公告掲載URL <https://www.comany.co.jp/>

証券コード番号 7945

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社

特別口座の
 口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎ 0120-782-031

(インターネット
 ホームページURL) <https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

配当金のお支払い
 に つ い て 配当金は、当社定款の定めにより、支払
 開始の日から満3年を経過するとお支払い
 ができなくなりますのでご注意ください。

■ 会社概要

●会社概要 (2019年3月31日現在)

社 名	コマニー株式会社 (英訳名 COMANY INC.)	資本金	7,121百万円
本 店	石川県小松市工業団地一丁目93番地	従業員数	(連結) 1,476名 (個別) 1,071名
設 立	1961年8月18日	主な事業内容	パーティション(間仕切り)の開発、設計、製造、販売および施工ならびにパーティション関連の内装工事、建具工事

●役員 (2019年6月26日現在)

取締役および監査役

代表取締役 会長執行役員	塚本 幹雄	社外取締役	中川 俊一
代表取締役 社長執行役員	塚本 健太	社外取締役	菊地 義信
取締役 副会長執行役員	塚本 清人	社外取締役	吉村 美紀
取締役 専務執行役員	堀口 勝弘	常勤監査役	川口 幸一
取締役 専務執行役員	篠崎 幸造	常勤監査役	北村 秀晃
取締役 常務執行役員	元田 雅博	社外監査役	松垣 哲夫
取締役 常務執行役員	松永 達雄	社外監査役	鎌田 竜彦

執行役員

常務執行役員	滝ヶ浦信一	執行役員	坂本 豊伸
常務執行役員	木村 繁美	執行役員	中島 力
常務執行役員	塚本 直之	執行役員	松下 和明
常務執行役員	東木 太志	執行役員	花木 茂晴
執行役員	浅日 俊行	執行役員	村上謹士郎
執行役員	道源 浩	執行役員	伴場 秀文
執行役員	本田 正	執行役員	田中 克政
執行役員	芋塚 務		

●ウェブサイトのご案内

当社はウェブサイトにおいて、製品情報、決算情報や、各種IR資料を掲載しております。

<https://www.comany.co.jp/>



●Facebookページのご案内

Facebookでも当社の情報を掲載しております。
<https://www.facebook.com/comany.co.jp/>



●コマニーグループのSDGsに関するウェブページのご案内

SDGs、CSRに関する取り組みについて情報を発信しております。

<https://www.comany.co.jp/sdgs/>



コマニー株式会社

